

製品名: HoxB2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12171**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	38kDa

抗原情報

遺伝子名	HOXB2
別名	HOXB2; HOX2H; Homeobox protein Hox-B2; Homeobox protein Hox-2.8; Homeobox protein Hox-2H; K8
遺伝子 ID	3212.0
SwissProt ID	P14652
免疫原	抗血清はヒト HOXB2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

背景

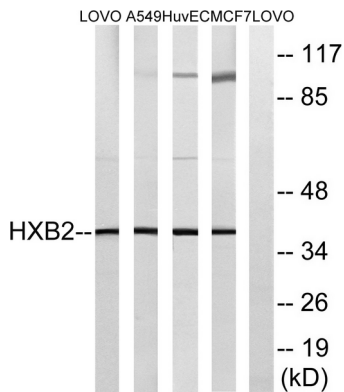
この遺伝子は Antp ホメオボックスファミリーに属し、ホメオボックス DNA 結合ドメインを持つ核タンパク質をコードしている

す。17番染色体に位置するホメオボックスB遺伝子群に含まれています。コードされているタンパク質は、発生に関与する配列特異的転写因子として機能します。この遺伝子の発現増加は膀胱がんに関連しています。[RefSeq提供、2008年7月]、発生段階：受胎後5~9週の胚および胎児全体で発現します。機能：細胞に前後軸上の特定の位置的アイデンティティを与える発生制御システムの一部である配列特異的転写因子。類似性：Antpホメオボックスファミリーに属します。Proboscipediaサブファミリー。類似性：1つのホメオボックスDNA結合ドメインを含みます。

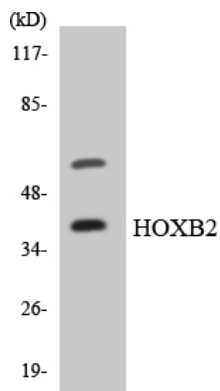
研究分野

-

画像データ



HOXB2抗体を用いたMCF-7、HUVEC、A549、およびLOVO細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



HOXB2抗体を使用したHUVEC細胞溶解液のウェスタンブロット分析。